

石川塾のよくわかる 中学数学

- 中学生はもちろん、小学生から習うことができます。高校生でも受講できます。
- 苦手な数学をわかるところから、わからないところをわかるように、個別に教えます。
- ノートの取り方から始めると、(ウソみたいに)、定期テストは90点台、内申点は5に！

ノートの取り方から始めると、できるようになります

図の描き方から始めると、できるようになります

式の立て方から始めると、できるようになります

計算の仕方から始めると、できるようになります

- ノートの取り方によって見やすくなり、計算を間違わずにできるようになり、得点があがります。
- 三角定規とコンパスを使えるようになると、ノートが見やすく、解(わ)かりやすくなり、得点できます。
- 中学では、文字(英語の $a \cdot b \cdot c$ や $x \cdot y$ など)が出てきます。文字も数字と同じ感覚で計算します。

中学1年生、文章題二つの関門(食塩水の問題・速さの問題)

- 食塩水の問題の解き方**:濃さの違う食塩水二つを混ぜる問題:濃度・食塩水の量・食塩の量の3つを表に記入して式を立てます。表の上に「濃度×食塩水の量=食塩の量」の欄を設けます。濃度・食塩水の量・食塩の量の欄にそれぞれ分かっている数字を記入し、もとめる数(未知数)が二つあれば x と y と記入します。二つの式ができましたか...? その二つの連立方程式を解いていきます。計算の際、百分率(%)と割合の数字の基準が異なりますので、理解の上(使い分けて)式を立て、計算していくと、できます。
- 速さの問題の解き方**:速さと距離と時間の関係で、「出会う(速さの和)」「追い越す(速さの差)」「往復する」などの問題ではダイアグラム(タテ軸に「距離」、ヨコ軸に「時間」をとったグラフ)を書くとうわかりやすい。次の式を使い[距離=速さ×時間/時間=距離÷速さ/速さ=距離÷時間] 分かるところから式を立て解いていきます。求める単位(cm・m・km/秒速・毎分・時速)が異なるので、問題文に合うように答えます。

中学3年生、高校受験(都立高)の関門(図形の問題が5割)

式の計算:文字式・一次方程式・連立方程式・二次方程式・平方根・確率・図形(円)・作図、ほか
文字式の利用と証明問題:文字式の規則性、数列の和、除法の原理、場合の数、順列、図形、ほか
一次・二次関数グラフと図形:2直線の位置関係、放物線と直線の交点、放物線と等積変形・面積比
平面図形と証明問題:の図形問題:円周角と中心角(平角の場合)、三角形の相似条件、ほか
空間図形と動点:立方体、正四面体の高さ、三平方の定理、三角形の面積、空間図形の体積、...

(「義務教育に関する意識調査」、文科省、学年別、教科別好き嫌い)

算数について、小学4年生で、約70%が好き、69.9%

算数について、小学5年生で、約20%下がり、50.6%

- 中学1年生、文章題二つの関門が小学5年生で登場。百分率と割合、小数のかけ算わり算、分数の通分約分...

数学について、中学1年生で、一気に急下降、28.5%

- 上記「中学1年生、文章題二つの関門(食塩水の問題・速さの問題)」を x と y の連立方程式で解いていきます...

数学嫌いの、中学2年生3年生は、低空飛行で、36.7%

中学3年生で、一番嫌いな科目は、なんと、英語の29.9%

- 高校入試英語でリスニングのほかは、すべて長文の英問英答です。そして配点の高い英作文(3文)があります

石川塾の英文読解英作文(フラスコ語彙文法)の授業をおススメします

中学生はもちろん、小学生から習うことができます。高校生も受講できます。